

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程 (3年課程)	看護科 (新カリキュラム)	夜・通信	102 単位	9 単位	
	看護科	夜・通信	100 単位	9 単位	
(備考) 令和4年度より新カリキュラムへ移行					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページ「教育カリキュラム」 http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/school-curriculum.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	君津中央病院附属看護学校運営会議
役割	以下の事項について審議する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入学試験募集要項に関すること。 ・ 推薦入学試験の合否判定に関すること。 ・ 一般入学試験の合否判定に関すること。 ・ 学生の成績審査（単位認定）に関すること。 ・ 学生の卒業判定に関すること。 ・ その他学校の運営に関すること。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
国保直営総合病院 君津中央病院 病院長	その職の在職期間	
国保直営総合病院 君津中央病院 看護局長	その職の在職期間	
(備考) 他3名（校医、医療技術局長、人事課長）		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書（シラバス）を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取り組みの概要)</p> <p>1. 授業計画書（シラバス）の作成過程</p> <p>当校の教育理念・教育目的・教育目標、期待する卒業生像、看護師に求められる看護実践能力と、卒業時の到達目標等から各分野の考え方、目標を明確にすること。指定規則に沿った単位数及び内容を明確にすること。指定規則に定められている基本的な考え方と国家試験の出題傾向を踏まえ、各科目の概要、時間数、開講時期、留意点、分野ごとの枠組みについて本校の考え方を明確にすること。専任教員や外部講師に本校の各科目の到達目標・成績評価の方法と基準を説明したうえで講義依頼することを目的に授業計画書（シラバス）を作成している。実施後、学生の成績や講義に対する評価を活かして修正を行っている。</p> <p>2. 授業計画書の作成・公表時期</p> <p>専任教員・外部講師へは講義の依頼を前年度の12月以降に行っている。打診後了解が得られれば、1月～3月上旬くらいまでに授業計画の提出を依頼している。学生に対しては、授業計画書（シラバス）を記載した教育課程の冊子を作成し、4月のガイダンスで説明する他、ホームページ上で公表している。変更があった場合は、変更箇所について資料を基に説明を行う。</p>	
<p>授業計画書の 公表方法</p>	<p>教育課程冊子、学校ホームページ</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>授業科目の評価は1科目100点を満点とし、授業計画書（シラバス）に記載の成績評価方法にて評価を行う。</p> <p>学則第4条の3（科目の履修の認定）、第4条の4（単位修得の認定）及び細則1学習に関する細則第4条（単位履修）から第27条（再実習・追実習手続き）に則り、成績評価と単位認定を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>学生の成績を前期・後期に分けて個人に成績表とクラス順位を学生に伝えている。また、年度末に開催する学校運営会議（卒業認定会議）において学生全員の成績審査を行い、成績の妥当性を担保している。</p> <p>学生の修学指導の一助とすべく、G P A制度の今年度中の導入へ向け、具体的な計算方式等について検討中である。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学校ホームページ上にて公表予定
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>人間愛に基づいた豊かな感性をもち、看護職としての責任を自覚し、専門的知識・技術を身につけ、社会に貢献できる看護実践者を育成するという教育理念に基づき、教育目標、期待される卒業生像を設定している。</p> <p>学則の規定に則り、所定の単位を修得した者に限り、教務会議、学校運営会議（卒業認定会議）等を経て卒業を認定する。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>学校ホームページ「教育理念等」</p> <p>http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/school-rinen.html</p> <p>企業団ホームページ「君津中央病院附属看護学校学則」</p> <p>http://www.hospital.kisarazu.chiba.jp/reiki/JoureiV5HTMLContents/reiki_honbun/u270RG00000030.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	君津中央病院附属看護学校
設置者名	君津中央病院企業団

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
医療		専門課程	看護科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3年 (新)	昼	102 単位	79 単位		23 単位			102 単位
3年	昼	100 単位	77 単位		23 単位			100 単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
180 人		179 人	0 人	16 人	0 人	16 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業（講義）は、進度表に基づき、講義の時期及び目標、単位数・総時間数、回数、教員等を検討し決定する。教員等に内容、方法、時期、評価方法を確認しカリキュラムを決定する。
成績評価の基準・方法
（概要） 講義及び臨地実習等に必要な時間数の履修と、履修科目の評価により行う。 履修科目の成績評価は100点満点で点数化し、授業計画書（シラバス）に記載の成績評価方法にて評価を行う。 評価基準は、君津中央病院附属看護学校学則・細則に則り実施する。また、実習のD評価は、専任教員等で評価会議を行い決定する。

卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>社会に貢献できる看護実践者を育成するという教育理念に基づく教育目標、期待する卒業生像を設定している。</p> <p>君津中央病院附属看護学校学則の規定に則り、所定の単位を取得し、出席すべき日数の3分の1を超える欠席がない者に対し、君津中央病院附属看護学校運営管理に関する基準に定める運営会議を開催し、成績審査会議（卒業認定会議・単位認定会議）にて卒業・進級の審議を行い認定する。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>クラス担任制を敷き、1クラス30名の少人数制によるきめ細やかな看護教育を実施している。</p> <p>クラス担任・副担任が定期的に面接を行い、個人目標の達成状況や個々の思いを把握している。1年次から計画的に国家試験対策を実施し、成績不振者に対しては補講や個別に学習計画を立てて支援を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
53人 (100%)	0人 (0%)	53人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 医療・看護師			
(就職指導内容) 1. 就職セミナーの実施 2. 就職説明会やインターンシップへの参加 3. 面接練習 4. 個々の学生への対応			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師免許取得			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
177人	5人	2.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任等による個人面談や家族等を含めた三者面談の実施や個別指導を実施している。また、スクールカウンセラーを配置し個別相談に応じている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護科	50,000 円	216,000 円	100,000 円	教材費 (校外実習費用を含む。)
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ「自己点検・自己評価」 http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/jikotenken-jikohyouka.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 令和4年度学校自己点検・自己評価を実施し、今年度中に学校関係者評価を行うべく準備を進めている。(学校関係者評価の昨年度中の実施を目指していたが、コロナ禍により延期した。)		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
元公立中学校校長	(予定)	教育に関する知見者
民間病院看護部長	(予定)	実習施設の代表者
君津中央病院	(予定)	実習施設の代表者
君津中央病院	(予定)	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページへの掲載を予定		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.kimikan.hospital.kisarazu.chiba.jp/
--